

令和3年度 卒業年次生に対する学修成果達成度調査報告書

令和4年4月13日

別府大学短期大学部

短大企画運営会議

卒業年次生に対する学修成果達成度調査の実施について

短大企画運営会議

本学では平成30年に3ポリシーの見直しを実施しPDCAサイクルのシステムを確立した。このPDCAサイクルにおいて、学修成果の評価指標の一つとして学生自身による学修達成度評価を掲げており、すでに「ポートフォリオ学修支援システム」において半期毎に学生による履修科目毎の自己評価が実施・蓄積され学生指導・教育改善に活用されているところである。本学の教育・研究環境のさらなる向上を目的として、この科目毎の学修達成度の自己評価を総括するための在学期間全体を通じた学修成果の達成度調査を実施する。

実施方法

調査対象

別府大学・別府大学短期大学部 卒年次生

調査期間

2022年1月11日～3月20日

調査内容

別紙

調査方法

moodleのアンケート機能により実施

webで一定期間実施し、未回答者は試験期間や卒論発表等で個別指導する。さらに成績発表、卒業式での回答を強く指導することで回答率95%以上をめざす)

別府大学短期大学部 卒業時アンケート内容

この調査は卒業される予定の学生の皆さんに大学での学修を振り返ってもらうことで、本学が定めた学位授与の方針（Diploma Policy：DP）の達成度を皆さん自身に評価してもらうものです。入学時からの自身の成長や、これからの社会生活で求められる能力を思い浮かべて回答してください。また、学生生活の様々な活動を振り返り、後輩や教職員への意見・感想もあわせて記入してください。

調査結果は本学の教育・研究の改善のために活用されます。

DPについて

1. 思考力、判断力、表現力などは身につきましたか。
2. 建学の精神をこれからの社会生活で実践しようと思えますか。
3. 独立した主体的な人間として判断や行動をとることができますか。
4. 人間の探究についての教養は身につきましたか。
5. 自然の摂理についての教養は身につきましたか。
6. 社会の文化についての教養は身につきましたか。
7. 情報リテラシーは身につきましたか。
8. 外国語リテラシーは身につきましたか。
9. 運動や健康維持・増進についての基本的なりテラシーは身につきましたか。
10. あなたが学んだ専門分野の知識や技術を生かして、社会でどのような役割を担うことが期待されているかを理解していますか。
11. 専門分野の知識や技術は身につきましたか。
12. 論理的に考え分析する能力は身につきましたか。
13. 常に自らの学びを省察し課題を見つけて改善することができる能力は身につきましたか。
14. 組織での活動においてリーダーシップを発揮する力は身につきましたか。
15. 他者と協調しながら目標を達成する力は身につきましたか。
16. 自分の考えを的確かつ巧みに文章或いは口頭で表現する力は身につきましたか。）
17. 場面にふさわしい言葉遣いやマナー、振る舞い、豊かなコミュニケーション力は身につきましたか。
18. 国内的・国際的な動向や問題に幅広い関心をもつ力は身につきましたか。
19. 図書やICT機器を用いて必要な情報を収集できる力は身につきましたか。

学生生活全体の振り返りと大学・後輩への意見

1. 在学中に力を入れて取り組んだことを挙げて下さい（複数選択可）
2. 成長できた、と思う経験を教えてください（自由記述）
3. 卒業後の進路は希望に沿ったものですか。
4. 大学で学んだことが進路において役立つと感じていますか。
5. 大学に期待すること（自由記述）
6. 後輩へのメッセージ（自由記述）

卒業年次生に対する学修成果達成度調査 回答状況概要

回答率 96.7% (269/278) (3/20現在)

食物栄養科	100% (47/47)
初等教育科	96% (211/220)
専攻科初等教育専攻	100% (11/11)

卒業年次生に対する学修成果達成度調査結果の分析

各質問において、「かなり身についた」（5点）～「ほとんど身につかなかった」（1点）としたときの回答全体の平均点および回答分布から卒業年次生の学修成果達成度を確認した。各質問はDPと対応しており、調査結果をDP達成度の観点から分析した。（カッコ内の数値は過去3年分2020, 2019, 2018の結果）

ディプロマ・ポリシー

1. 教養（人間性の形成に資する幅広い知識、技能）

DP1(1)の評価

質問1「思考力、判断力、表現力などは身につきましたか。」

平均4.10 (4.21, 4.23, 4.24)

質問2「建学の精神をこれからの社会生活で実践しようと思えますか。」

平均3.91 (4.12, 4.15, 4.18)

質問3「独立した主体的な人間として判断や行動をとることができますか。」

平均4.09 (4.10, 4.11, 4.19)

※カッコ内の数値は昨年度結果

昨年に引き続き低下傾向であるが、特に今年度の低下率は大きい。自己評価結果は依然として高いものの、上位評価である「かなり身についた」「ある程度身についた」と回答する学生が全体の82%を超えていることから、DP1(1)「短期大学の教育に必要な知識・技能と思考力・判断力・表現力などの基礎的な素養を身につけ、建学の精神及び教育目的・教育目標等を理解している。」の達成状況は良好であると判断できる。

DP1(2)の評価

質問4「人間の探究についての教養は身につきましたか。」 平均4.01 (4.15, 4.20, 4.18)

質問5「自然の摂理についての教養は身につきましたか。」 平均3.85 (3.98, 4.09, 4.06)

質問6「社会の文化についての教養は身につきましたか。」 平均3.90 (4.00, 4.09, 4.00)

自然の摂理や社会の文化についての教養については、評点が4を下回るなど昨年と比較して低下傾向を示す評価となっていることに加え、人間の探求の低下率も大きい。上位評価数は全体の77%と依然として高いことから、DP1(2)「人間の探究や自然の摂理、社会の文化などの基礎的教養を身につけている。」の達成状況は良好であると判断できる。

DP1(3)の評価

質問7「情報リテラシーは身につきましたか。」 平均3.93 (4.08, 4.10, 3.92)

質問8「外国語リテラシーは身につきましたか。」 平均3.40 (3.46, 3.45, 3.35)

情報リテラシーと外国語リテラシーは共に4を下回った。外国語リテラシーは0.01ポイント向上し増加傾向があるものの4を下回っている。情報リテラシーは上位評価数が全体の73%（10ポイント減）であり、低下しているものの多くの学生が教養としての定着を実感していると判断できる。外国語リテラシーについては、上位評価者の割合が51%程度とやや低く、令

和3年度より導入した習熟度別クラスの効果がごく一部に留まっている。情報リテラシー及び外国語リテラシーを総合的に評価すれば上位評価数は全体の63%であることから、DP1(3)「情報処理や外国語などの基本的なリテラシーを身につけている。」の達成状況は良好であると判断できる。

DP1(4)の評価

質問9「運動や健康維持・増進についての基本的なリテラシーは身につきましたか。」

平均4.05 (4.18, 4.19, 4.08)

健康に関するリテラシーについては0.13ポイント減少したものの、上位評価者割合が83%と高いことから、DP1(4)「運動と健康維持・増進などの活動を実践する基本的な技能を身につけている。」の達成状況は良好であると判断できる。

ディプロマ・ポリシー

2. 専門力（専門に関する基本的な知識・技能）

DP2の評価

質問10「あなたが学んだ専門分野の知識や技術を生かして、社会でどのような役割を担うことが期待されているかを理解していますか。」 平均4.20 (4.28, 4.28, 4.34)

質問11「専門分野の知識や技術は身につきましたか。」 平均4.16 (4.27, 4.25, 4.30)

専門教育については極めて高い評価結果である。上位評価者数の割合は87%と5ポイント減少したものの、ほとんどの学生が専門的知識・技能に自信を持っていることが分かる。また、下位評価者割合が1%以下ということからも専門教育が学生ひとり一人に行き届いていることが分かる。以上のことからDP2<社会的意義>及びDP2<職業生活で評価される能力>の達成状況は良好であると判断できる。

ディプロマ・ポリシー

3. 汎用力（社会で活躍できる汎用性のある能力）

DP3(1)思考力の評価

質問12「論理的に考え分析する能力は身につきましたか。」

平均3.91 (4.08, 4.13, 4.07)

質問13「常に自らの学びを省察し課題を見つけて改善することができる能力は身につきましたか。」 平均4.01 (4.16, 4.11, 4.09)

思考力に関する質問は論理的思考についての設問で低下が見られたが、依然として高い評価である。上位評価者数の割合は77%（10ポイント低下）と依然として高く、多くの学生が思考力の定着を実感できていることがわかる。遠隔授業等によるディスカッション等の演習が不足したことが低下の背景として考えられるが、全般的にはDP3(1)思考力の達成状況は良好であると判断できる。

DP3(2)実行力の評価

質問14「組織での活動においてリーダーシップを発揮する力は身につきましたか。」

平均3.90 (3.92, 3.96, 3.97)

質問15「他者と協調しながら目標を達成する力は身につきましたか。」

平均4.20 (4.29, 4.23, 4.31)

実行力についての評価は昨年に比べてやや低下したものの全体的に高く、上位評価者数の割合80% (5ポイント低下) と良好である。コロナによる対面授業現象の影響と思われる。質問14の結果から、リーダーシップの発揮にはやや評価が低い傾向があるものの、下位評価者数の割合は2%と少ない。以上のことから、DP3(2)実行力の達成状況は良好であると判断できる。

DP3(3) 表現力の評価

質問16「自分の考えを的確かつ巧みに文章或いは口頭で表現する力は身につきましたか。」

平均3.96 (4.00, 4.04, 4.00)

質問17「場面にふさわしい言葉遣いやマナー、振る舞い、豊かなコミュニケーション力は身につきましたか。」

平均4.13 (4.25, 4.22, 4.29)

表現力についての評価はどちらも下降傾向ではあるが評価が高い。特にコミュニケーション力について自身を持った学生が多く、上位評価者数の割合は83% (5ポイント減) となっている。以上のことからDP3(3)表現力の達成状況は良好であると判断できる。

DP3(4) 情報力の評価

質問18「国内的・国際的な動向や問題に幅広い関心をもつ力は身につきましたか。」

平均3.74 (3.80, 3.92, 3.82)

質問19「図書やICT機器を用いて必要な情報を収集できる力は身につきましたか。」

平均3.79 (3.84, 4.01, 3.84)

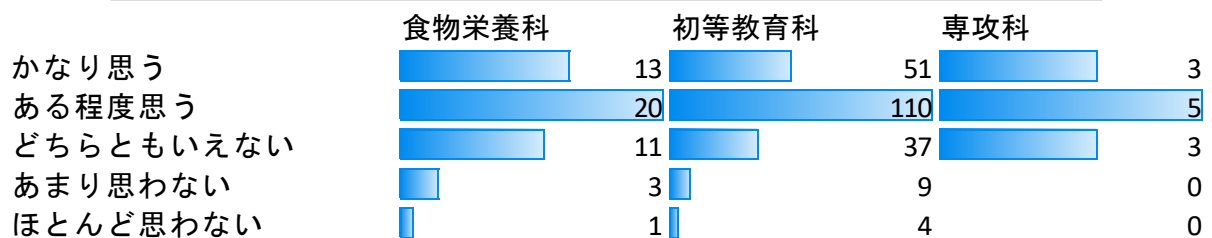
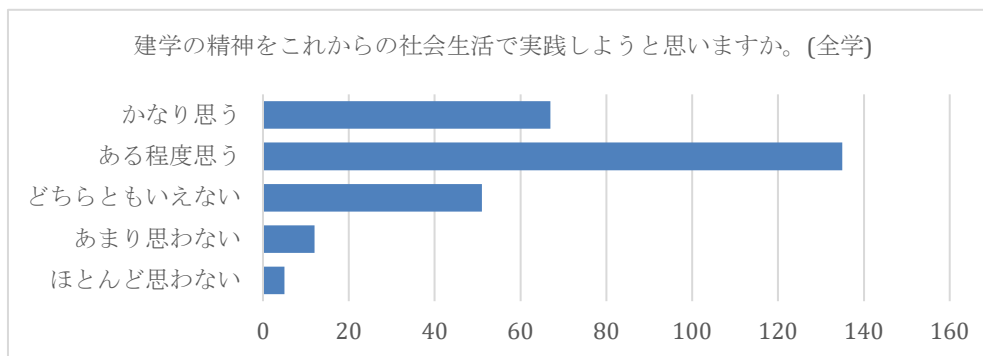
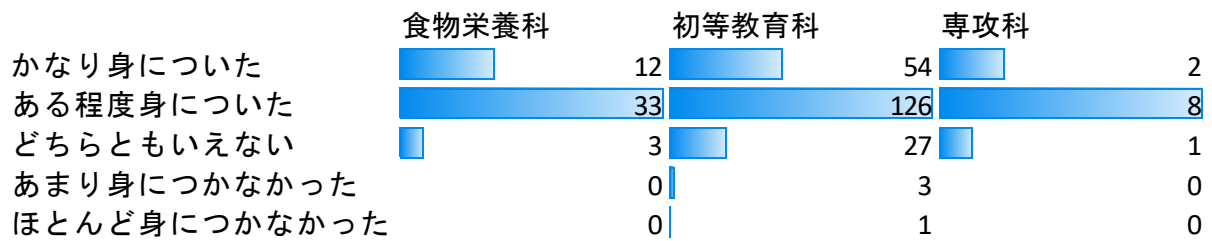
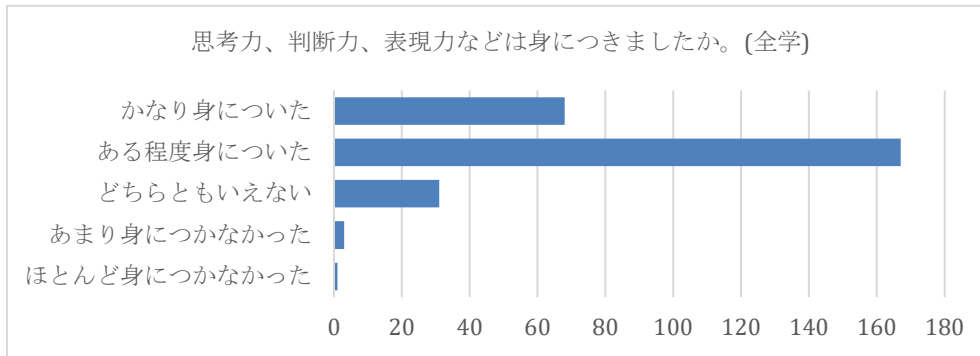
情報力についての評価は低下傾向が続いている。国内・国際問題への関心は0.6ポイント低下し、情報収集については0.5ポイント低下している。オンライン授業のため図書館利用が制限されたことや、コロナ関連の情報が過多になりその他の社会問題への関心が想定的に低下したことなどが原因と考えられる。低下傾向はあったものの、平均3.7以上を維持しておりDP3(4)情報力の達成状況は良好であると判断できる。

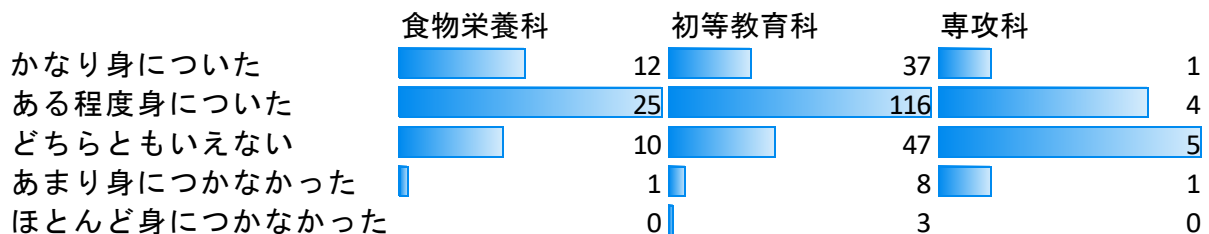
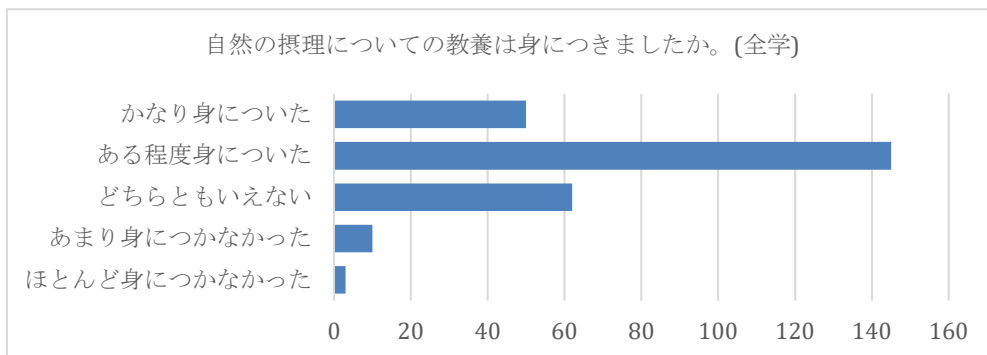
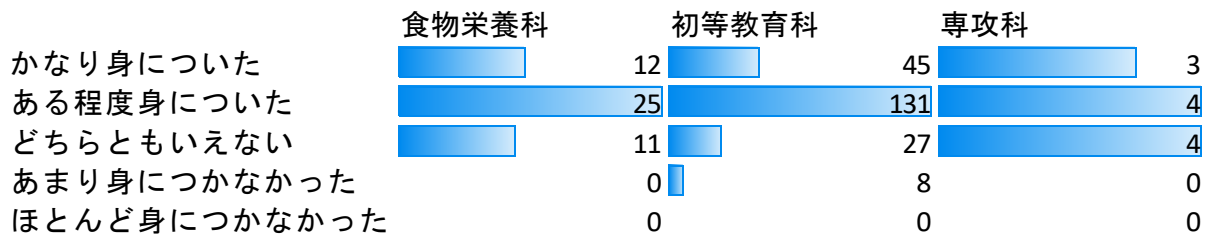
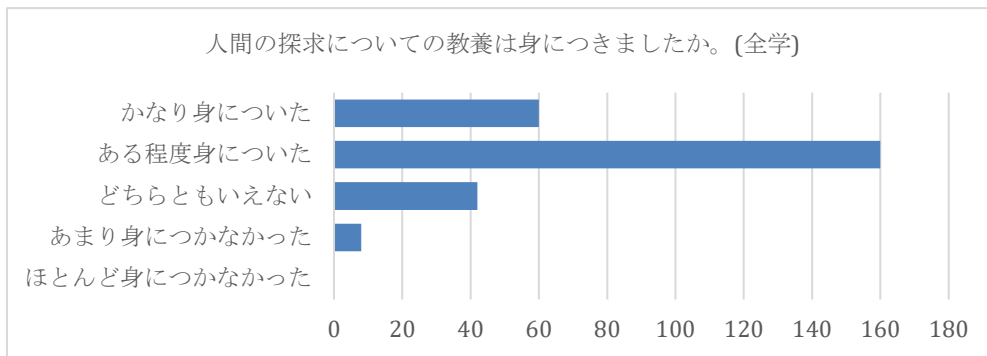
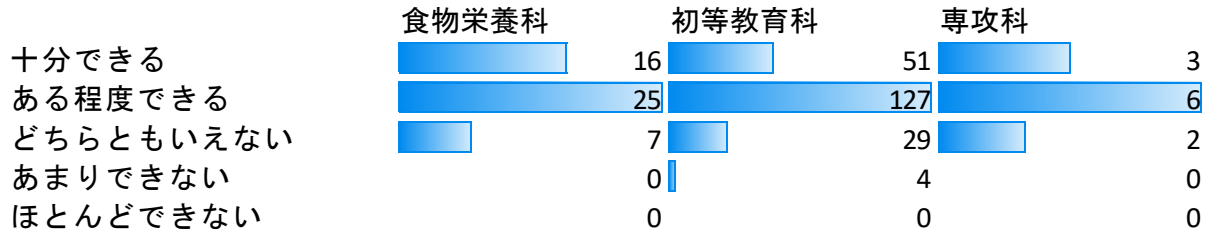
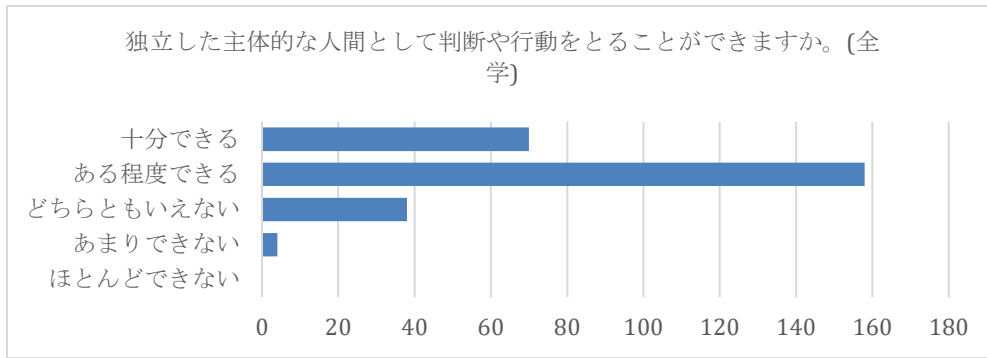
「大学全体の振り返りと大学・後輩への意見」

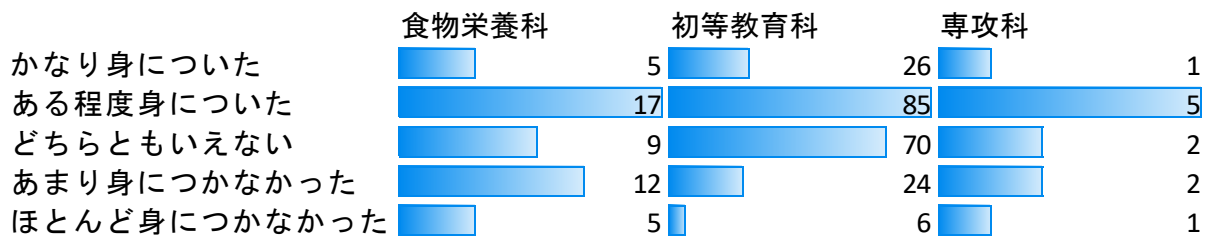
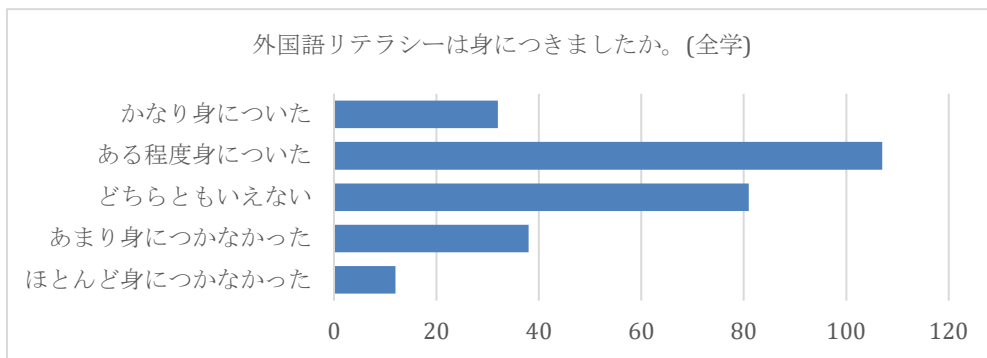
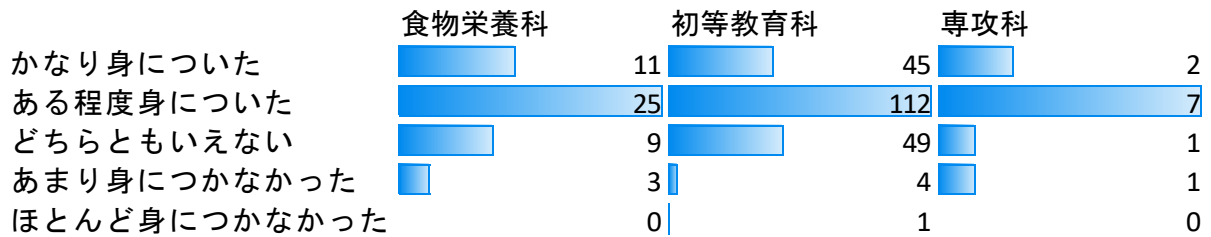
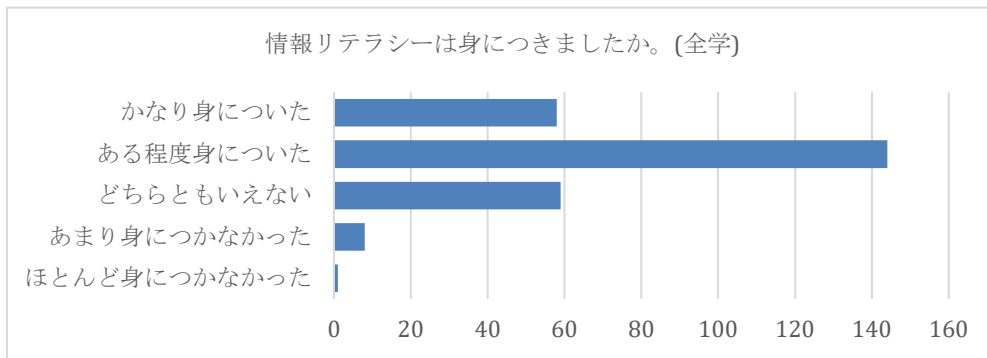
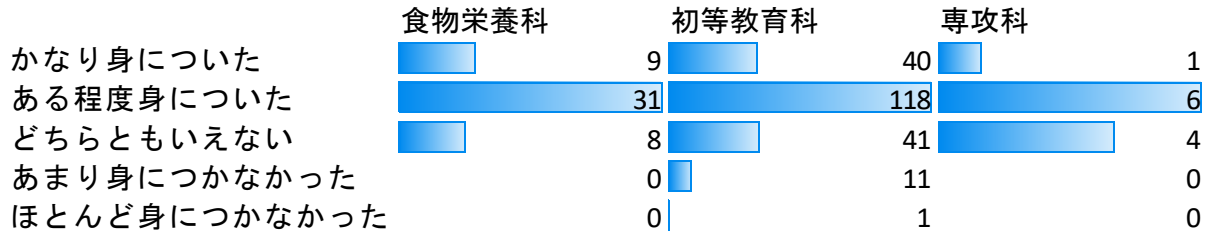
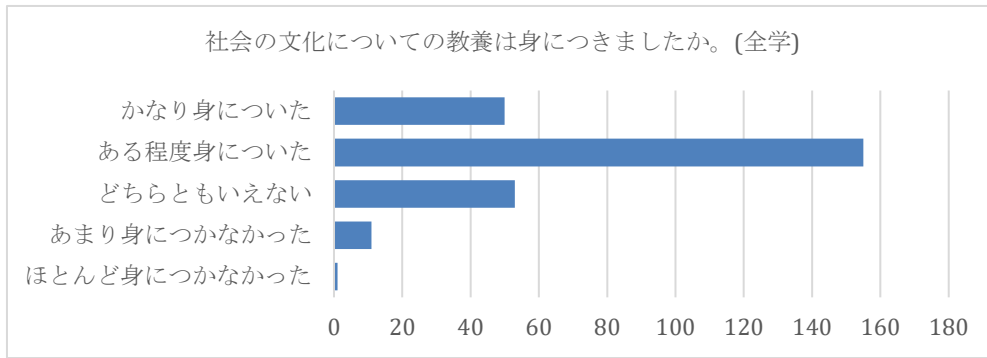
質問「在学中にあなたが特に力を入れて取り組んだこと」で「大学の勉強」の回答数が昨年に引き続き最も多いことから、本学の学生が学業に真面目に取り組む傾向を維持できていることが確認できるが、「クラブ・サークル・研究会活動」の回答数が大きく減少しており(76→52)課外活動が制限された影響が出ている。「在学中にじぶんが成長できたと感じる経験」において、勉強や授業への取組、グループワークや実習などの対面授業や対面活動の取組を挙げる学生が多い。就職に対する調査では殆どの学生が希望に沿った進路であったことを回答していることから、コロナによる就職への影響は比較的小さかったことが分かる。「大学に期待すること」「卒業する学科に期待すること」では、遠隔授業の充実を希望する声もあるが、他学科・他学年との交流や対面活動の充実などの要望が寄せられた。「後輩へのメッセージ」では新型コロナ禍での学生生活ということもあり多くの学生が大変だったとを振り返りつつも、数少ない対面授業や実習の機会を挙げ「大変だったけど力がついた、成

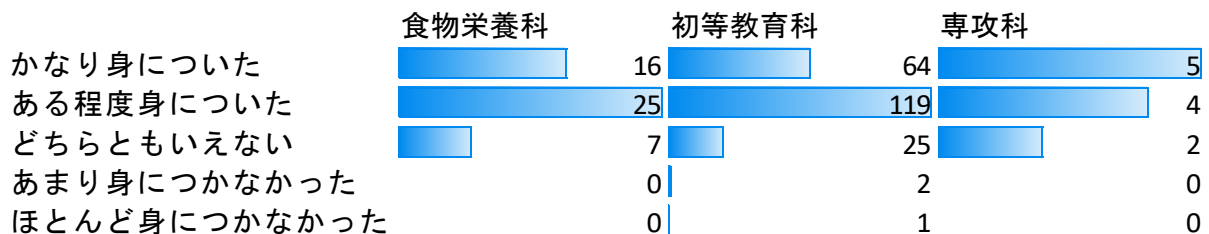
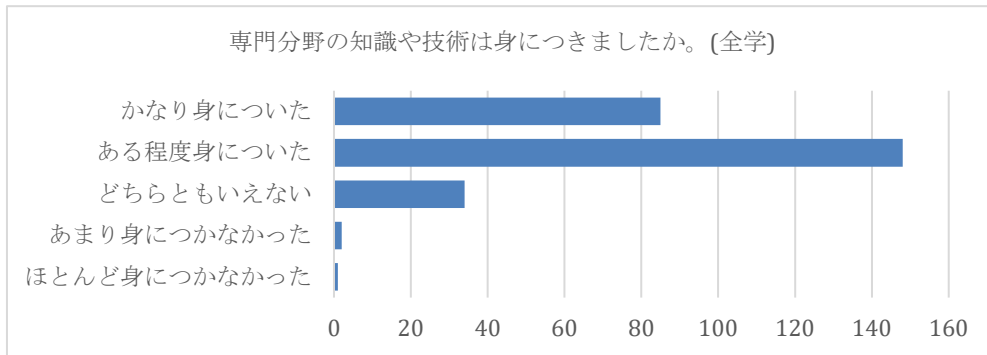
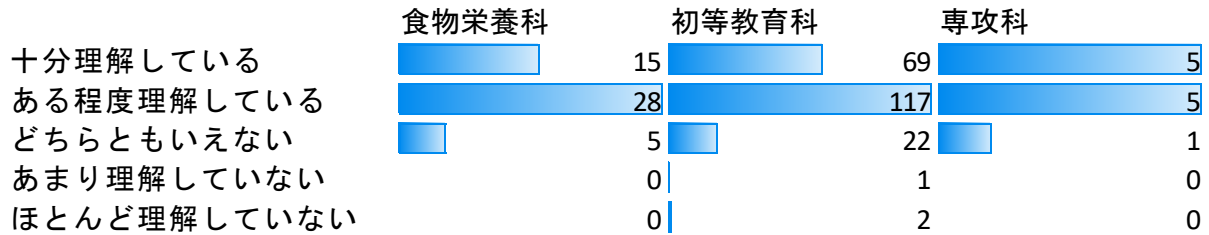
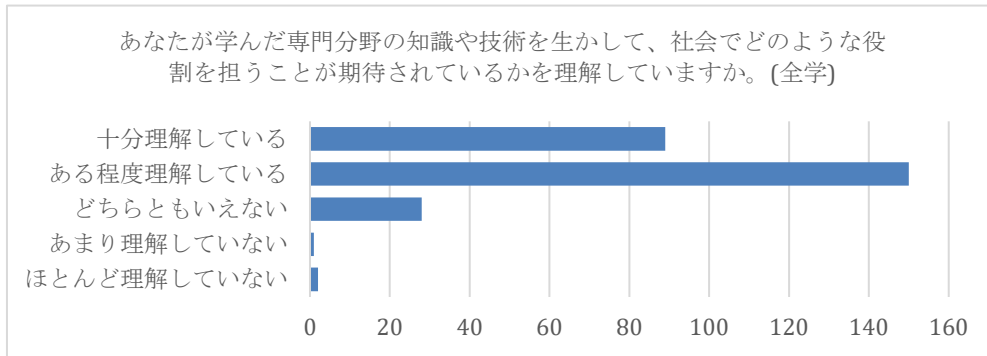
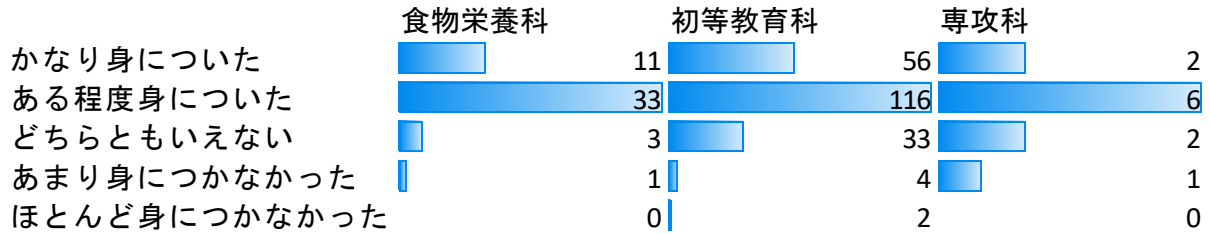
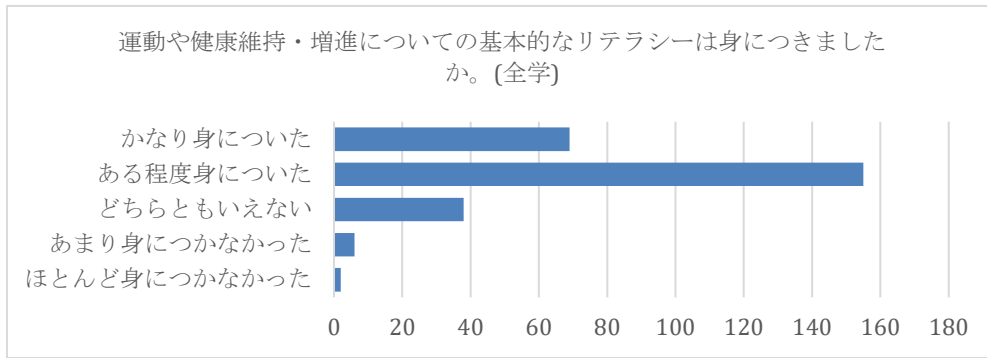
長した」と後輩の活躍に期待するコメントが多数寄せられている。これらのことから、本学の教育目標は依然として高いレベルで達成できていると判断できる。卒業予定者から寄せられたコメントを教職員・在学生で共有するとともに、指摘された課題については真摯に受け止めて改善に取り組みたい。

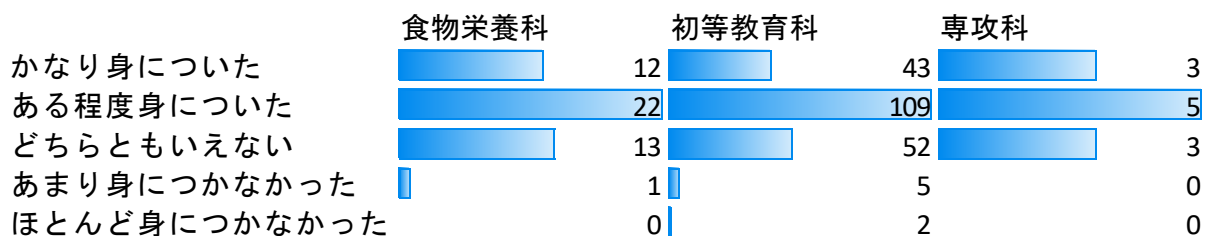
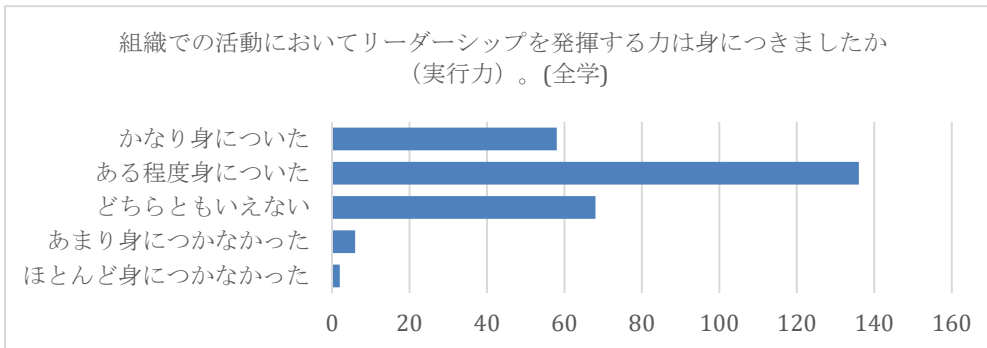
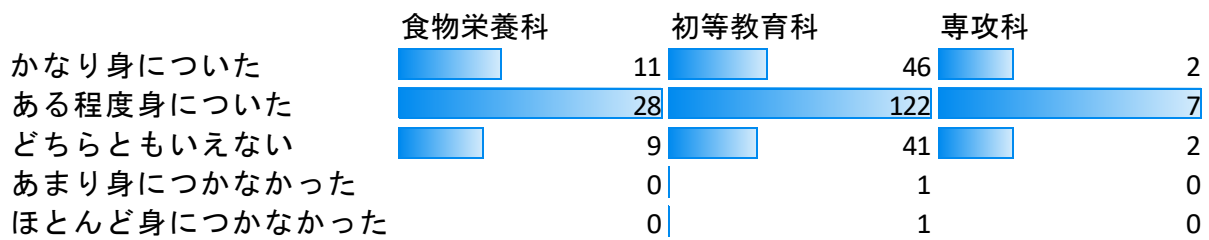
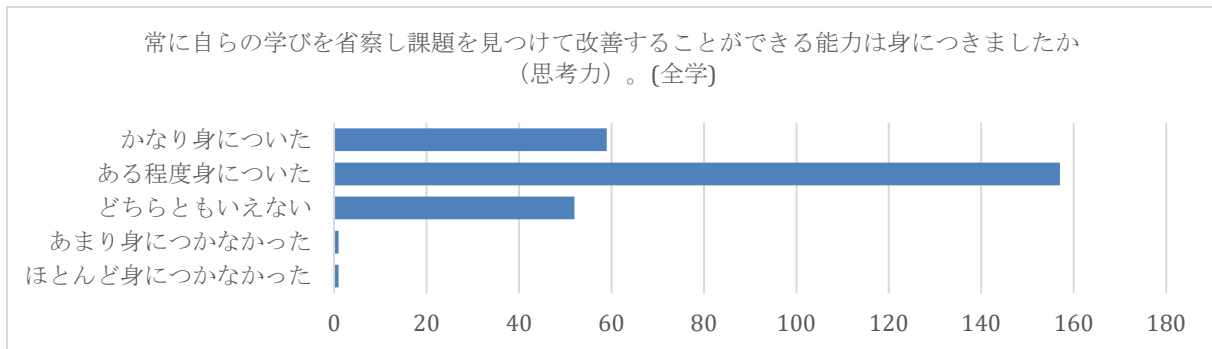
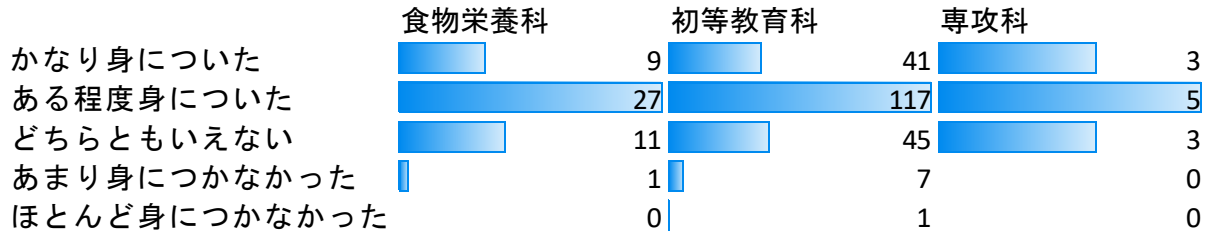
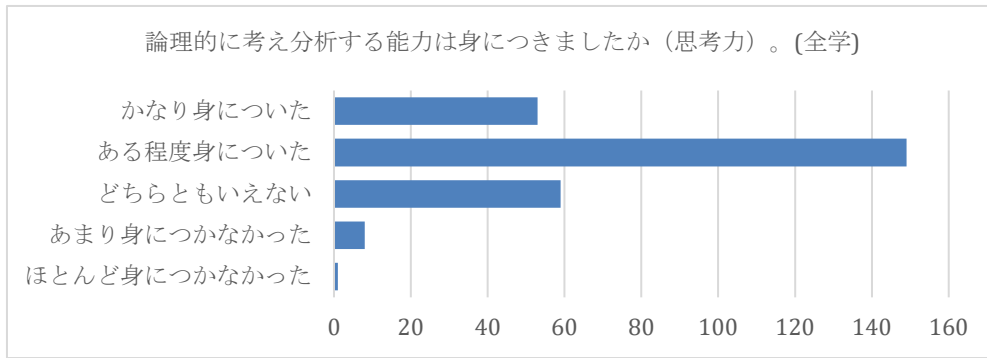
卒業年次生に対する学修成果達成度調査集計結果

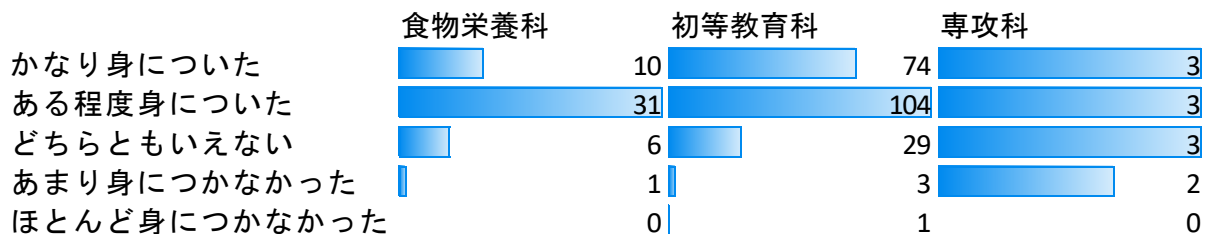
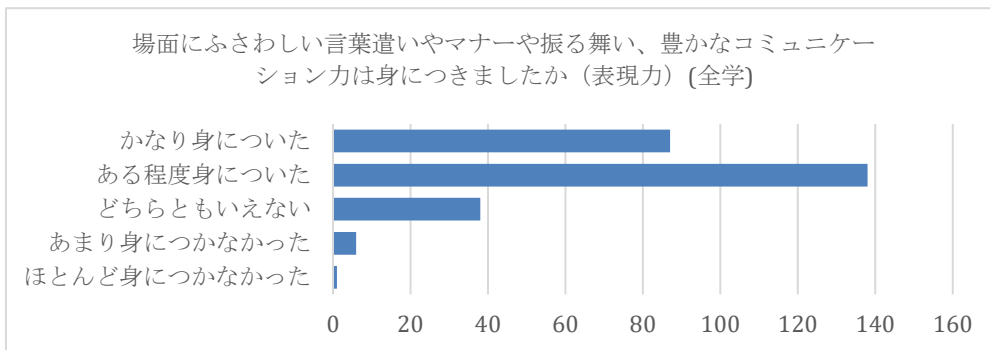
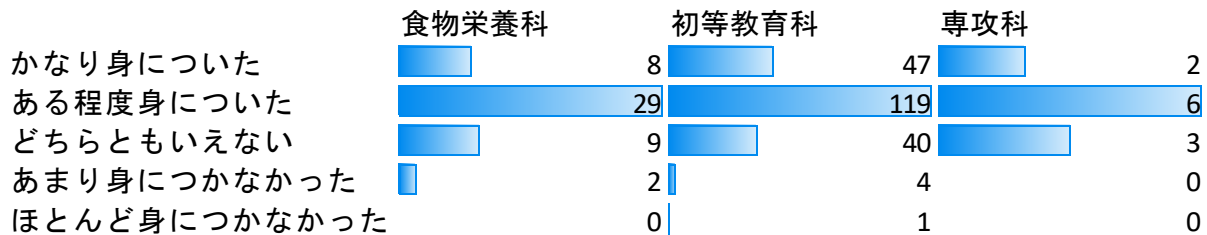
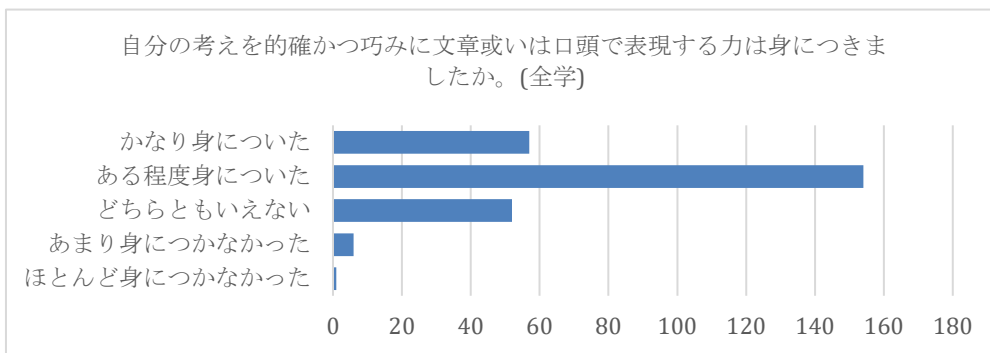
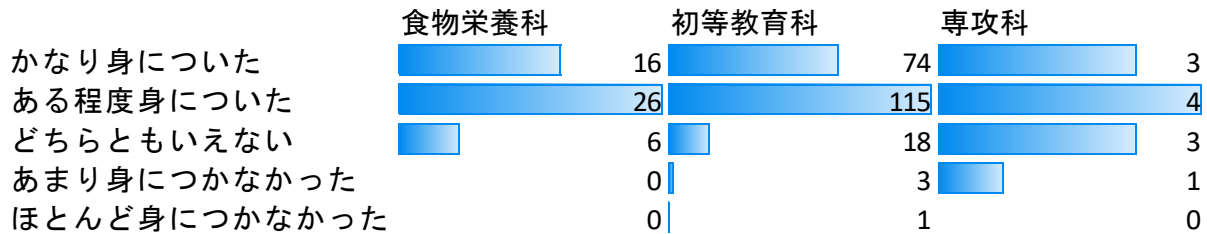
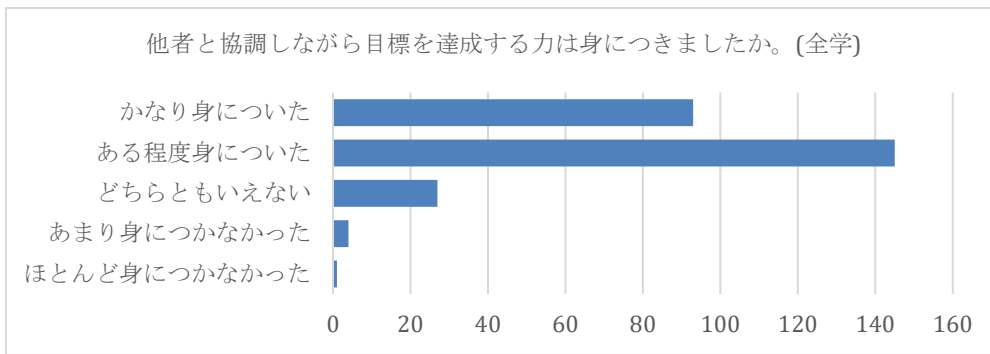


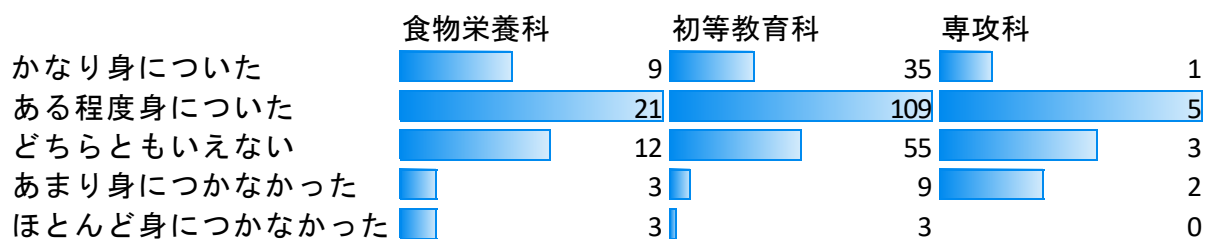
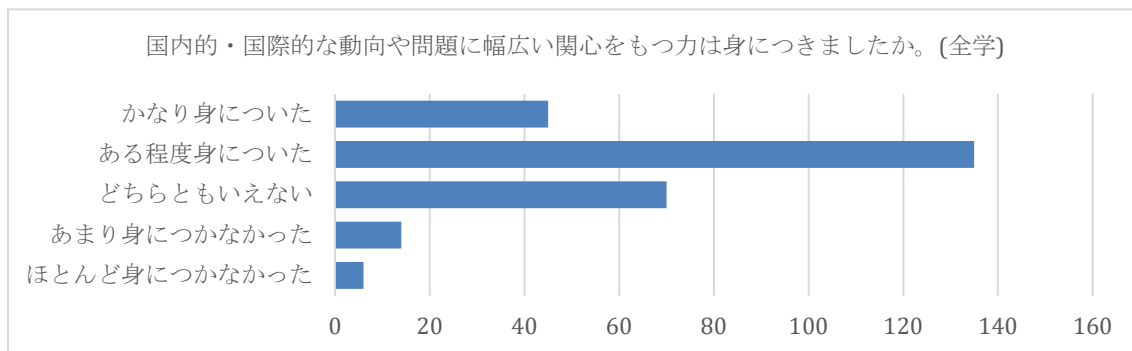




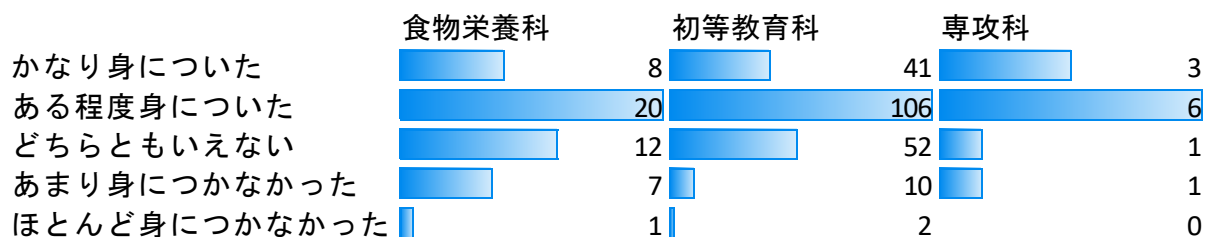
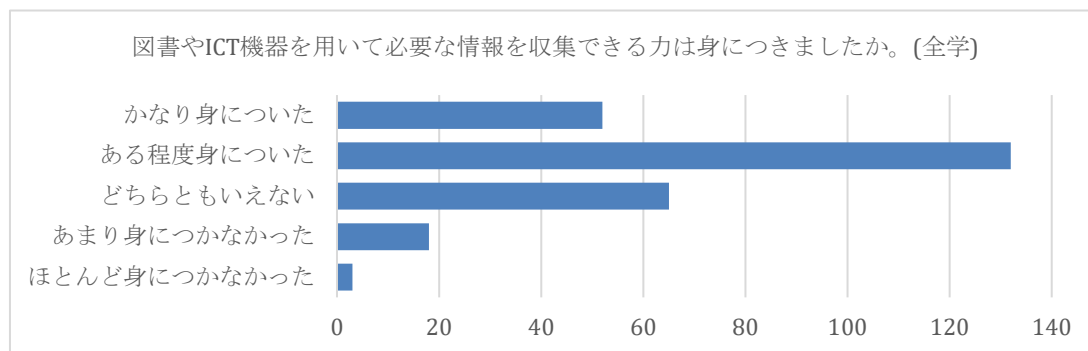


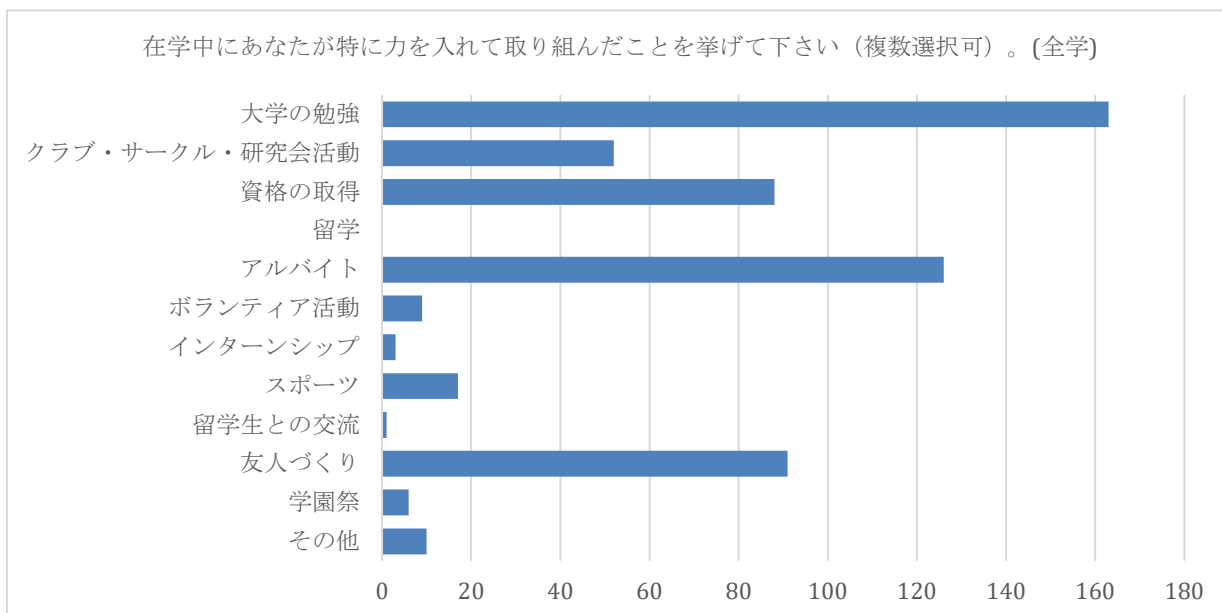






図書やICT機器を用いて必要な情報を収集できる力は身につきましたか。





	食物栄養科	初等教育科	専攻科
大学の勉強	31	127	5
クラブ・サークル・研究会活動	11	39	2
資格の取得	19	65	4
留学	0	0	0
アルバイト	22	100	1
ボランティア活動	0	8	0
インターンシップ	1	2	1
スポーツ	2	14	0
留学生との交流	1	0	1
友人づくり	14	76	0
学園祭	0	6	1
その他	2	7	0

上の設問で「その他」を選択された方は、どのようなものですか？記入ください。

- ・ 学外の活動でマーチングに力を入れた
- ・ 就職活動
- ・ 公務員試験の勉強
- ・ コロナ禍でクラスメイトと会えない中、沢山話しをして全員と関わりを持つことを意識した。
- ・ 保育園実習・幼稚園実習・施設実習
- ・ 実習
- ・ 寮生活

あなたが在学中に「じぶんが成長できた」、と思う経験を教えてください（自由記述）

食物栄養科

- ・ グループ活動、学外での実習、教育実習
- ・ ある程度のことを1人でできるようになった。（人を頼ることが少なくなった）
- ・ 人間関係
- ・ 周りの人に支えられていることを実感し感謝の気持ちをもって生活すること
- ・ 社会人としての在り方。
- ・ 教職科目を履修したことによって、個人の力を伸ばすことが出来た。協調性を磨くことも出来たけど、個々の力を伸ばせたと思います。
- ・ 友達と深くいい関係を築けた。
- ・ 教職課程での教育実習と調理での学生キッチンの経験
- ・ 実習やグループワークを通して積極性が身についたと思う
- ・ 協力性
- ・ 調理実習を通して調理の技術が身につきました
- ・ 趣味が活かされた事。社会性が少し身についた。
- ・ 人と接する時に相手の気持ちをよく理解ようとし、話すことができるようになったと思います。

初等教育科

- ・ グループ活動を多くしたことで、他者との意見交換、または周りの意見と自分の意見を組み合わせることで1つの物を完成させるという楽しさを学ぶことができました。
- ・ 社会経験
- ・ オンラインでの課題への取り組み
- ・ 教員採用試験の対策
- ・ 自分から積極的に先生に見てもらい、臨めた。
- ・ ずっと周りに劣等感しか感じておらず、どうせ自分は…と思っていたけど、しっかり自分と向き合って最後まで努力できた。
- ・ ウィンターフェスティバルと就活です。どちらもきちんと計画をし、実行していかなければいけないと感じました。自分は飽き性で計画的とは言えないような状態だったので成長することが出来たのではないかと思います
- ・ 困難のことに挑戦する力。
- ・ 努力をすること。授業の後に課題があり、大変でしたが、より学びを深めるために自分自身で課題を見つけ、それについて学び続けた。
- ・ 保育の知識を身につけることが出来た。
- ・ 研究会活動や短大合同フェスティバルなど、人前で発表することは苦手であったので、これらを通して、成長に繋げることが出来たと思う。
- ・ 自分の中で信頼出来る人信頼出来ない人を見分ける力を高める事が出来た
- ・ 苦手なものから逃げずに挑戦できた！
- ・ 自分は勉強が苦手だったけど、

- ・ 教員採用試験に向けて苦手な勉強から
- ・ 逃げずに取り組むことができ、
- ・ 無事合格することができた！
- ・ 保育士になりたいという夢を叶えるために専門知識を勉強し得ることが出来たこと。
- ・ 自分が友達を作るだけでなく、友達同士の繋がりを作ることも出来たこと
- ・ 特にありません
- ・ 実習を通して、状況を把握する力に特化した気がします。これから状況把握は必須になってくると思うので、大学のうちにこの力を伸ばせてよかったなと思います。
- ・ 全校生徒の前で演説をしたこと
- ・ 大学生活では、自分の苦手なことにもチャレンジしたり取り組んでみようと思えることが増えた気がする。
- ・ 実習で自分の知らない世界や、教育現場の課題を肌で感じることで、教師に求められる力や資質をより理解することができ、自分自身が成長できたと思う。
- ・ ピアノの弾き歌い
- ・ あまり人と接することがはじめは苦手で、消極的でしたがこの2年間で多くの人と関わり、その中で自ら先頭になってみんなをまとめるということもすることができ、自分自信成長することができました。
- ・ 自分から友達に声をかけたりするなど、自分から行動することが少しできるようになったこと。
- ・ 授業でグループ活動が多かったこともあり、周囲と協力して活動することで協調性や思いやりの心が育まれたと思います。
- ・ 専門である保育の実習に伺うことで、行くたびに自分の自分の考えや価値観を理解したり、園の方針を理解した上で実習を行ったり成長ができたと思う
- ・ 実習などを通して保育の現場を見て学び、保育者がどのようなことに気を使い、子供たちのことを考えた環境整備などを行っているかを学びました。そこから、自分の知識として学び、設定保育などで生かすことが出来ました。
- ・ 学ぶこと考えることを楽しみ、またそこで得た考えや知識を他者と共有し深めることに意義を感じられるようになった。
- ・ 正解が一つではないことを身をもって感じるすることができた。
- ・ 授業の管理や出席も自己責任であり自分がどうなりたいか決めるのも自分次第だと思った。
- ・ 専門的知識を深く理解しようとする、勉学に対しての意欲が上がった。
- ・ つらい実習を乗り越えた
- ・ 実習中にできないと思っていたことができ、子どもたちから沢山声をかけてもらったこと。
- ・ 実習で保育者の動きや子どもたちとの関わりをみて実践することができた
- ・ 様々な授業を通してグループワーク等のアクティブラーニングにおいて、自分の考えを伝え、他者の考えを受け入れることができるようになった。
- ・ 積極的に取り組む力が上がったと思います。
- ・ 元々人見知りがあったのですが、いろいろな科の人と関わることで人見知りが少しましになったと思います。自分から声を出すことができるようになったと思います。

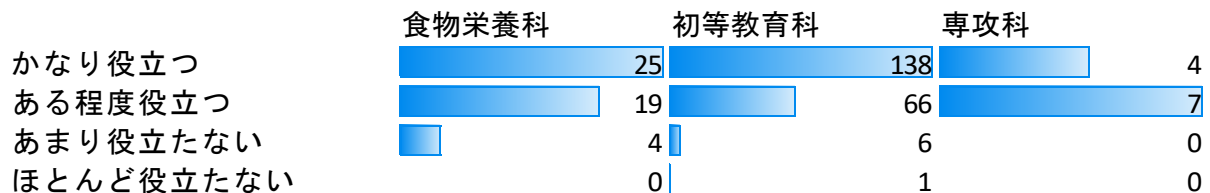
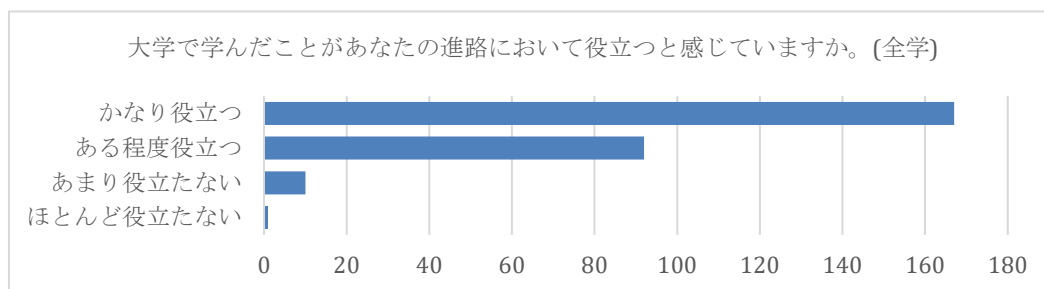
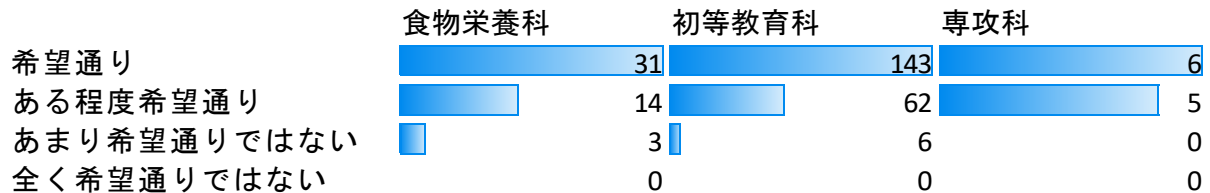
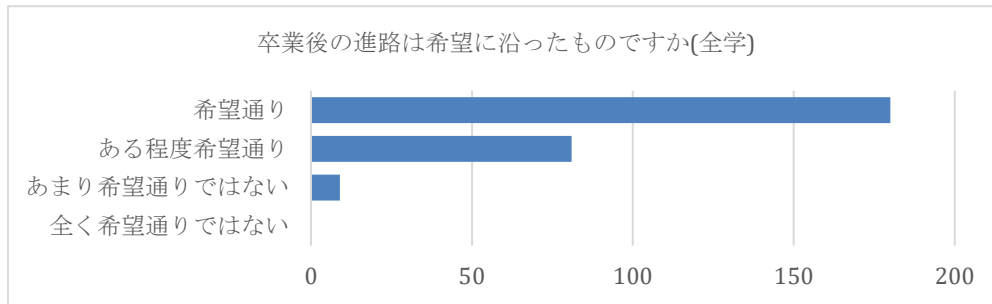
- ・ 自分が成長できたと思うことは、実習です。保育所実習や幼稚園実習や施設実習などを通して、子どもとの関わり方など様々なことを学んだことが成長した所だと思えます。
- ・ その場で自分が求められる能力について、いまの自分にできる事は何かを見極める力がついたと思った。
- ・ 自分が中心となって意見交換をしたり、友達とのコミュニケーション能力をつけることが出来ました。また保育の知識をより多く身につけることができ、成長できました。
- ・ 人間関係
- ・ グループの話し合いでの自分の役割を探し積極的に動くこと。予定を立て、早めに行動することの大切さに気づいた。苦手だったパソコンを少し解消することができた。
- ・ 自分の意見が言えるようになった
- ・ 教師としての知識をつけることが出来ました。
- ・ 自分が成長できたと思うのは実習での経験が大きいです。色んな家庭事情を抱えた親や子どもがいることを実習で感じることができ、改めて保育者は子ども一人ひとりとの丁寧な関わりがとても大切だと学ぶことができました。
- ・ それを実習でも大切にすることが出来たおかげで短い実習期間ではありましたが、実習の最終日は子どもが別れを惜しんでくれたのだと思っています。自分は実習を通して沢山の成長がありました。
- ・ 実習で保育者という職業を経験し、実際に保育者の動きを見て学ぶことができた。
- ・ 実習で色々な子どもたちと関わったことです。
- ・ ピアノを両手で弾けた時
- ・ 色んな人と接し、同じ道を目指す中でも色んな人間がいるんだなと実感すると共に多様な考えに対して寛容になれたことだと思います。
- ・ 自分から積極的に行動することが苦手だったが実習や大学での演習を通して入学前よりは自分から行動することができるようになったと思う。
- ・ 周りに流されず、自分の意思を持って行動することができた。
- ・ 小学校教諭を目指して、勉強に取り組むことができました。その中で、教壇に立つ前段階としてプレゼンや授業の発表などの場数を踏み、成長できたと思います。
- ・ 少しでもコミュニケーションを取るようになった。
- ・ 実習などを通して、人と話すことがよくできるようになった。
- ・ 複数グループに別れた時や、その他、他の人と協力して何か物事に取り組む力が身についたと思う。
- ・ 共通のトピックについて自分の思考を深めながら、他者の意見も取り入れ更に学びを深めていくことができた場面が多くあったと感じています。
- ・ 実習などで、授業で学んできたことや身についたことを実践的に行い、そこで出来なかったことをまた次の実習に生かすことができた
- ・ 自分の意見を相手に伝えることができ、また話し合いに参加しようとする意志が成長できたなと思います
- ・ 考え方の幅が広がった気がします
- ・ 人前に出て何かをすることを恥ずかしさをなくしてできるようになった。

- ・ 協調性が身についた
- ・ 大学でのクラス活動を通して、協力してひとつの目標を達成するために自分の役割を理解して行動できた時に、成長していると感じた。
- ・ 実習など現場に出る機会を経て社会人になる責任感や自覚、より専門的な知識を身につけることが出来たと思います。
- ・ 保育に関する知識が増えた
- ・ 自分から積極的に行動することが身についたかと思います。
- ・ 人を見極める力
- ・ 実習を重ねるごとに知識や技術が役立ったこと
- ・ 社会経験をしていく内に人と接するのがストレスにならなくなりました。
- ・ 2回目の保育所実習の時に、1回目の反省を踏まえて行動できたところです。
- ・ フェスティバルの実行委員長の活動や委員長等を経験して活動の運営の大変さを経験しました
- ・ 積極的に行動すること。
- ・ 教育実習
- ・ 困難なことにも立ち向かう能力
- ・ 実習中に学校でも学びをいかせたこと
- ・ 人前で保育を堂々としてできるようになった
- ・ 学費、家賃、車代、生命保険や携帯代など雑費これらをアルバイトで稼ぎ大学にも行きとにかく大変だった。これを経験したことで今後キツイことがあったとしても乗り越えられるようになったと思う。
- ・ 人としての考え方や、相手に対して思いやりを持って行動することの大切さを学ぶことが出来、成長したと思います
- ・ 実習期間を休まず体調を崩さず乗り切りまた、一人暮らしで自己管理能力をつけ成長できたと思う。
- ・ 課題を期限内に提出する時間厳守するという部分で成長出来たと思う。
- ・ パソコン使った授業を多く受講することができ、パソコンまたは電子機器の使い方をかなり上達させることが出来たのではないかとおもう。
- ・ 実習で学ぶことが多かった。
- ・ 実際の現場での臨機応変な対応の仕方を学んだりでき、自分の力が着いたと思う
- ・ 今まで友達作りなどが苦手だったが大学では本当に良い友達に出会うことができコミュニケーションを身につけることができたまた大学での勉学を学ぶことで専門的な知識を身につけることもできた。
- ・ 最後まで頑張れた
- ・ 実習やアルバイトを通して社会性や積極性、専門的知識などが伸びたと思う。
- ・ 当たり前がなくなっても、今自分に出来ることは何かを考えたり、今何をすべきか考えながら行動できるようになったこと。
- ・ やはり、自分が経験できた経験は実習だと思います。
- ・ 凄くきつかったですがその分得たことも多かったです。
- ・ 実習で日頃から講義で学んでいたことを思う存分に活かすことができ、実際の現場で実践したことにより、成長できたと感じた。

- ・ 専門的な知識が身につくについて試験に合格することができた。
- ・ 自分自身で何事も主体的に取り組める事ができるようになった。また、自分の意見をしっかりと持ち、他者に伝える能力が成長できた。
- ・ 実習の期間が1番成長している気がしました。いろいろな子どもと関わり、トラブルや子どもや保育者と一緒に頑張る大切さを学ぶことができた。
- ・ 相手のことを考え、自分のすべき行動、言動を考え、その場に応じたたいおうをすることで、在学中にさまざまな分野の講座を受け、グループや個人での学びを通して身につけることができました。
- ・ 他者との関わり方
- ・ 人の前で説明したり、発表したりすること
- ・ 情報収集力
- ・ 計画性
- ・ 周りの人と交流を持てるように自分から声をかけることが出来るようになった。
- ・ 色々な教科を通して、保育者としてなにか求められているのか学ぶことが出来た。
- ・ 話し方、礼儀が変わったと言われるようになった。
- ・ 実習等を通して社会の厳しさを知ることができ、社会人としての行動を考えることが出来たことが成長出来たなと思いました。
- ・ 発言する力が身に付いた。
- ・ 特に実習を行ったことで、積極性が身につく、成長したと思います。
- ・ 考え方が広がるようになりました。
- ・ 様々な考え方をいろんな視点から捉えることができるようになりました。
- ・ いろいろな人と関わり人間的に成長できた
- ・ 忍耐力
- ・ 友達作り
- ・ 人見知りをするタイプでしたが、自分から話しかけたり関われるようになった。
- ・ 保育士に関することを沢山学べました。ありがとうございました！
- ・ 保育士についての語彙がみについたのでよかったです。
- ・ 人と関わる力
- ・ コミュニケーション能力
- ・ 実習を通して知識や技術をみにつけた。
- ・ 色々な友達に出会い色々なことを知った
- ・ 実習中に自分なりに保育について考え行動出来た時。
- ・ 自分で就活をしたこと。
- ・ 社会のことについて

専攻科初等教育専攻

- ・ ディスカッションなどで自分の意見を積極的に述べたり自分の考えを理論的に発言したりすることができるようになった。
- ・ 保育の専門知識を得た
- ・ 人前に立って自分の考えを伝えること
- ・ 友好性



大学に期待すること (自由記述)

食物栄養科

- ・ 社会人としての知識
- ・ 学ぶことができました。
- ・ 楽しい学生生活

初等教育科

- ・ 先輩とのかかわりを増やすこと
- ・ 大学生活(友達など)
- ・ これから別府大学に入学してくる学生が将来に向けて安心して取り組める学校作りが出来ればよいと思います。
- ・ コロナ渦の為遠隔授業を増やして欲しい
- ・ ・学校近辺に駐車場を増やして欲しい(有料でも可)
- ・ 学生への伝達が遅すぎる

- ・ 頑張る学生に対する支援。
- ・ これから男性保育士を希望する男子生徒が増えればいいと思います。
- ・ バリアフリーなどの設備を充実させていき、すべての人が学びやすい環境を整えてくださることを期待しております。
- ・ 鏡の設置。
- ・ 表現の授業やウィンターフェスにおいて、練習するのに鏡のある場所がないので、活動のしにくさを感じました。
- ・ コロナ対応
- ・ もう少し長期休暇などの連絡をはっきりといつからいつまでなどの連絡がほしい。いつも周りの子といつからかな？と話してます
- ・ 問題があるとすればコロナの影響によってもたらされた事のみであるので、学校自体に問題はなかった。ただ、教科書について、授業で取り扱う訳でもないのに買わせるのは学生にとって苦である。絶対使う授業のみ買わせるようにしたほうがいい。(※ここで言う教科書の括りの中に小学校の教科書は含んでいない。)
- ・ 知識を増やす
- ・ 人間関係、先生
- ・ 沢山の先生からの専門的な知識を教わること。
- ・ バリアフリーの充実
- ・ 丸善の商品の値段をもう少しお手軽にしてほしい
- ・ これまで通りに期待しています。
- ・ 障がい児やその親、外国人の子どもやその親など幅広いニーズの例を沢山の授業でやること。それに対してどのように対応して行くべきか学ぶこと。
- ・ 手遊びする機会をもっと増やす。
- ・ 駐車場の増加
- ・ 無料駐車場が近くに欲しいです。
- ・ 売店の品物を増やす
- ・ 学内での実技、演習を増やす
- ・ お世話になった先生方が、ずっと元気でいてくれること。学生全員が笑顔で卒業してくれること。
- ・ 設備の充実
- ・ さらなる発展を願ってます。
- ・ 大学にというか、社会的なものですが、コロナが一刻も早く終息して、これから入学してくる人達が大学生活を大学生らしく充実したものになるようになってほしい。
- ・ 駐車場の拡充
- ・ 生徒の要望に応えたり、生徒がより過ごしやすいように環境を整えたりすることを期待しています。
- ・ 他学年との交流
- ・ 自分の将来何になりたいかをしっかり見つめ直し勉強に取り組むこと。
- ・ 卒業後の進路
- ・ 在学中の学びの幅の広さ
- ・ 学食

- ・ 学食の値段が300円から330円に上がった。安くして欲しい。
- ・ 先生方から最新の論文や政策を元にした情報を伺えること。それらを元にした社会貢献。
- ・ コロナウイルス感染予防の観点から大分方面の人はバスの手配がありましたが中津の人は無く、電車の中は満員で感染症が怖かったので、大分方面の人だけとかではなく、他の地域の人達への配慮を期待します
- ・ 昼食の席をもう少し多くして欲しい
- ・ 初等教育科は子供たちと関わる仕事に就く人が多いので放課後等デイサービスや児童館など子供と関わる事ができるアルバイトの求人をもっと募集するようにして少しでもバイトから今後仕事に就く時の力になるように広めて行ってほしいです。
- ・ 勉強スペースや生徒が過ごしやすい環境整備
- ・ 在学生在がよりよい生活が送れるようにすること
- ・ 大学生活をする中で、学生の要望や困ったことを受け止めてより勉強に励むことができるよう、学生と大学が力合わせていい大学の環境作りができることを期待しています。
- ・ 先生方に負担がかかるが、コロナ禍でなくても、オンライン授業などを活用して、補講を行うと助かると思う
- ・ コロナ禍の中でも様々な配慮をしてくださったので、卒業できたと思っています。これからも大変かと思いますが、状況に応じた対応をしてくれると思っています。
- ・ 対応力。
- ・ オンライン授業ができない教授を無くして欲しい。
- ・ 駐車場を広くして欲しい
- ・ ちゃんと授業をしてくれる先生が増えること。学ぶことができること

専攻科初等教育専攻

- ・ もっとサポートをお願いしたい

卒業する学科に期待すること（自由記述）

食物栄養科

- ・ 栄養士の知識
- ・ 環境と栄養の関係について学ぶことが出来ました。ありがとうございました
- ・ 栄養士になることのモチベーションが上がるような活動

初等教育科

- ・ オンラインでの早めの連絡
- ・ 県外の人向けにもたくさん情報提供してほしい。
- ・ 大分県の教採の情報だけでなく、他県の情報や利点などが知りたい。
- ・ 考え方のレパトリーを1学年のうちに知りたい
- ・ 実習の期間を揃えること
- ・ 特になのですが、卒業後困った時に相談できる環境であればいいなと思う。

- ・ もっと就職活動を積極的に応援して欲しい。(自分で全て行わなければならないとは分かっているものの、頼る人がいないと困る)
- ・ 直前まで話し合いをしており、あやふやな点が多い
- ・ 他学部の交流を増やし、視野を広げるとともに、学びを深める活動を取り入れていくと良いと思う。
- ・ 授業中にうるさい人にはそれなりに評価を下げるべきだと思います。
- ・ しっかりと授業を受けたいと言う人も中にはいるので
- ・ 時代の変化に対応しながら、これからも多くの保育者、教育者を輩出されることを期待しております。
- ・ 卒業しても、先生方や後輩たちと交流できたらいいな、と思います。
- ・ 実践
- ・ 知識を身につけ活かしていく
- ・ これからの、さらなる進展
- ・ 専門的な知識。
- ・ これまで通りに期待しています。
- ・ ピアノができること。
- ・ コロナ禍関係なしにもっと実践的な授業を増やして欲しい
- ・ もっと演習の授業が欲しかったです。
- ・ 実践練習を増やす
- ・ 本当にお世話になりました。感謝をしてもしきれません。しっかりと自分が社会で活躍していきたいです。ありがとうございました。
- ・ これからも、すべての科目においてわかりやすい授業をして、学生一人ひとりが有意義な大学生活を送ってくれること。
- ・ もっと実際に役に立つことを教えて欲しい。
- ・ コロナ禍で対面などが無い中での対応
- ・ 充実した学生生活を送れるように願ってます
- ・ 夢に向かって生徒が努力できるよう、支えて行ってほしいです。
- ・ 実習の充実、実践力
- ・ 将来何になりたいかをもう一度考え直し専門知識をより深く学ぶこと。
- ・ ピアノが自由に使える
- ・ 男子少ない、男子が入りやすいようにして欲しい
- ・ 保育士、幼稚園教諭が卒業後も自分を高められる場所があると嬉しいと思います。
- ・ 私たちはコロナの影響もあり介護体験実習がしっかりと行われるまじませんでした。だから新しく入る学生さん達にはしっかりと行ってほしいです。
- ・ 1年次と2年次の実習先の自由
- ・ 初等教育科の先生方はいつも優しく私たちの味方でいてくれて、とても通いやすい雰囲気だったので、これからもそのような雰囲気が続けばいいなあとと思います。
- ・ 後輩の育成
- ・ これからもいい保育士や幼稚園教諭、小学校教員が増え、初等教育卒業生として一緒に頑張っていける仲間に期待。
- ・ 大分の保育・福祉職の拠点として、現場職員の架け橋となること。

- ・ 採用試験の対策講座をたくさん設けてくださりありがとうございました。たくさんの先生方のおかげで不安も少なく試験に臨むことができました。これからも、こうした体制で講座をしてほしいです。
- ・ 実習などに対して手厚いサポートをしてくれたので、安心して挑むことが出来ました。1年生と2年生の交流のタイミングもあったので、実際に話を聞くことが出来て良かったと思います。
- ・ これからも多くの保育者が生まれてくると思うので、サポートを続けて欲しいと思います。
- ・ コロナ禍の中でも十分に学習できるようにする。
- ・ もっとたくさん取れる授業があると楽しい
- ・ 勉強したこと

専攻科初等教育専攻

- ・ 幼稚園一種も取るのだから学びがほしい
- ・ 違う学年、専攻科と初等教育科同士の意見交換の場などもっと増やすべきだと考える。

後輩へのメッセージ（自由記述）

食物栄養科

- ・ 自分のやりたいこと重視で選択してほしい。
- ・ 好きなことをして楽しく過ごしてほしい
- ・ 課題を巧妙に写させようとして、自分の仕事を他人へ押し付けるようなズルい人間はどうかしたらよいのか未だにわかりません。
- ・ 頑張ってください。
- ・ 進路目標達成のためにも日々の生活を大切に頑張ってください。
- ・ 調理実習が一番楽しいとは思いますが、理論や教養があつて実習も深く意義があるものになると思います。後でやっておけばよかったとならないよう、何事にも全力でがんばってください。
- ・ 2年間はとっても短くあっという間です。コロナ禍で限られることが多いと思いますが、学生生活を楽しんでください。

初等教育科

- ・ 頑張ってください。
- ・ 自分の努力次第で絶対に自分が納得いく進路が獲得できるので、諦めずに努力してほしい。もし、行き詰まったら先生をたくさん頼ってほしい。きつく辛い道ではありません。教職ではなく、別の道に行くこともあるかもしれません。この学科に来たからと言って、必ずしも教職という訳では無いです。色んな道が皆さんにはあります。この際、もう一度自分自身を見つめ直して、本当に先生になれるのか考えてみることも大切だと思います。皆さんの道が明るいことを願います。頑張ってください。

- ・ 実習の時期に就職が被って大変かと思いますが、努力して一つひとつ丁寧にこなしていけば必ず大丈夫です！やらないければ結果はついてきません。常に全力で頑張ってください！
- ・ きついこともありますか諦めずに頑張れば必ず乗り越えられます！頑張ってください！
- ・ 先生方はとても優しく相談にのってくれるので安心して困ったことがあれば、相談してください。大学生活を楽しみながら、夢に向かって勉強を頑張ってください。応援しています。
- ・ 自分の夢実現に向けて頑張ってください。途中で挫折することがあるかもしれませんが、友達や家族に相談、協力してもらってなんとか乗り越えて将来の夢の実現に向かって頑張ってください！
- ・ 勉強をしたらする分だけ自分の力になりますし色々チャレンジして自分が働き出した時にそれを自分の材料として活かして行けるように頑張ってください。
- ・ 自分の目標達成のために頑張ってください。
- ・ いろいろ大変だと思うけど、授業はしっかり受けた方がいいと思います。課題は多いと感じる人もいるかもしれませんが計画的に行えばすぐ終わるのでそういったことは社会にでてからもあるのでちゃんとやってください。授業中に周りを考えずに喋る人が自分のクラスに居ましたがそういう人がいるのであればやめた方がいいです。責任感を持って毎日頑張ってください！
- ・ 大学での勉強は卒業後の進路や社会人として働くうえでとても役立つものとなるので、大学での勉強を頑張ってください。また、その時しかない大学生活をおもいきり楽しんでください。
- ・ 1年のうちから少しずつ進路を考えていた方が良いです。実習期間と被るので大変ですが頑張ってください！
- ・ とても頑張ってください。
- ・ 保育者として社会に出ることが、明るく希望に満ちたものになるように、頑張ります。
- ・ 明るく楽しく沢山のことを経験して自分の夢を見つけてください。応援しています。
- ・ その学科にいるからといってその道に必ず進まないといけないわけではないと頭の片隅にでも置いておいてください
- ・ 実習は大変だけど、終わった時は、とても達成感が大きいです。自分の夢に向かって頑張ってください。今、コロナ禍で大変だけど、学生生活楽しんでください。
- ・ 先生も優しいし楽しいですよ。卒業までの流れを寄り添ってお付き合いくださいますので、自信持って頑張ってください。
- ・ 実習など大変だと思いますが頑張ってください。
- ・ 先生達は、いつも温かく、味方です。大学生のうちに、沢山悩んで色々なことを経験し、心も身体も成長して下さい。また、大学で知り合った友達を大切にして下さい。最後に、就職を勝ち取って下さい。応援してます。
- ・ 大学、実習先と沢山の人の出会いがあり楽しいこともそれ以上に辛いこともありましたが、しかし全てことが自分の経験となり成長できたと感じます。自分から積極的な人どんどん動くことがたくさんの学びになると思いました。

- ・ 勉強や遊び、高校で出来なかったことなど、大学生生活でチャレンジして欲しいです。
- ・ 学生と呼ばれるのは最後なので、学生らしいことを沢山してください。
- ・ 頑張ってください。
- ・ 大学生活はあっという間に終わってしまいます。特に今はコロナ禍で不自由な事がおおいですが、その中でもできることを探して、後悔しないように沢山のことにチャレンジしてください。応援しています。
- ・ ピアノがきついので練習頑張ってください
- ・ 今までとはちがった環境で授業を受けることが多々ありますが、自分の描く保育者を目指して授業や実習を積極的に頑張ってください。
- ・ 大学でしか学べないことを積極的に学んでください。また大学でしか出来ないこともたくさんしてください。
- ・ とにかく単位を落とさない方が大事！
- ・ 短期大学部は時間が短くとても大変ですが、充実した日々が過ごせます。
- ・ とにかく勉強を頑張ってほしい。
- ・ 学校頑張ってください。
- ・ 特に実習では何事も積極的に行動して試みる事が大切です。そして多くの子どもと関わることにより子ども観や子ども理解をしっかりと深めていき、素敵な保育士さんになってください。応援しています。
- ・ 大学で学んだことを活かし、立派に成長してこれからの社会に出て欲しいです。
- ・ あと1年大変なこともあると思いますが、めげずに頑張ってください。
- ・ 学生生活を楽しんで頑張ってください！
- ・ 自分の目標に向かって頑張ってください。
- ・ 有意義な学生生活をおくれますように！
- ・ 実習頑張れ
- ・ 楽しいこともあれば、つらいこともあります。頑張っているのは一人じゃないと考えれば少しは心が楽になります。全力を尽くして、夢に向かって頑張ってください！！
- ・ 園見学にたくさん早いうちから行って色々な園をみることに、
- ・ ピアノなど技術面をたくさん練習しておくも良いと思う。
- ・ がんばれー
- ・ 実習など、たくさんの方で挫折してしまおうと思います。その時は周りを頼ってたくさん楽しいことを見つけて頑張ってください
- ・ 一見自分にとって価値のないと思うことも全力でやってみると、新しい自分に出会えると思います。在学中にそんな自分がたくさん見つかることを願っています。素敵なキャンパスライフを送ってくださいね。
- ・ 頑張って夢を実現させてください！
- ・ 初等教育科は、小学校、幼稚園、保育園と最大3つの免許・資格を取ることができる科です。この科にいる学生のほとんどはこの免許・資格を活かした仕事に就く人がほとんどだと思います。大学に入る前から小学校の先生の仕事に就きたいと考えていても大学での勉学を通して実際の仕事内容などを知ることによって幼稚園、保育園の先生になりたいと思うようになる人もいます。私も授業を通してそう思うようになりました。し

かし、私は小学校と幼稚園の免許のみで保育士の資格は取りませんでした。就職の際保育士の資格がどれほどこれからの時代重要な資格であるのかその時わかりました。だからこれから初等教育科に入学する学生は3免を取っておいた方がいいと私自身の経験からそう思いました。

- ・ 頑張れ！
- ・ 実習を通して多くのことを学ぶことが出来ると思います。授業や社会について知る中で自分に合ったより良い選択ができるよう、先生方にご教授いただいたり実習先でより質の高い学びをし、焦らず落ち着いて進路を選択して下さい。
- ・ 夏からとてもきつくなるとは思います、頑張ってください！応援しています！
- ・ 不安なことや大変なこと、たくさんあると思います。しかし、その反面楽しいこともたくさんあります。色々な経験をして、その経験の中から必ず将来役立つヒントが見つかるはずですよ。ですので、大学生生活の一日いちにちを、大切に過ごして少しでも将来に活かせるような知識や技能を見つけてください。今は思う存分、大学生生活を楽しんでください。
- ・ 特になし
- ・ がんばれー
- ・ 楽しく仕事ができるようにしっかりと専門知識を身につけることが大切だと思います！
- ・ 2年間は短いですが、密度の濃い充実した2年間で将来に繋げて行ってください！
- ・ 今は実習など大変かと思いますが、きっとやって来て良かったと思う場面があると思うので頑張ってください。
- ・ あとは、友達とかと沢山遊んで大学生生活楽しんでください。
- ・ 頑張ってください！
- ・ きついことも沢山あるが、それを乗り越えることで自分自身も成長することが出来るから頑張りたい。
- ・ 頑張ってください！
- ・ 課題、テスト、出席大変じゃないのでできるだけ高いGPA取れるように頑張ってください。
- ・ 頑張って勉強し続けましょう
- ・ 頑張ってください

専攻科初等教育専攻

- ・ 自分で今できることは何か考える
- ・ 学ぼうと思えば学べます。学ぼうと思わなければ学べません。
- ・ 専門性を学ぶというのは興味を持つことから始まります。頑張ってください。